

ユーミックス ゼータ

U-MIX Zeta

ツールバルブシリーズ

埋込形混合栓.....K9175

施工・取扱説明書

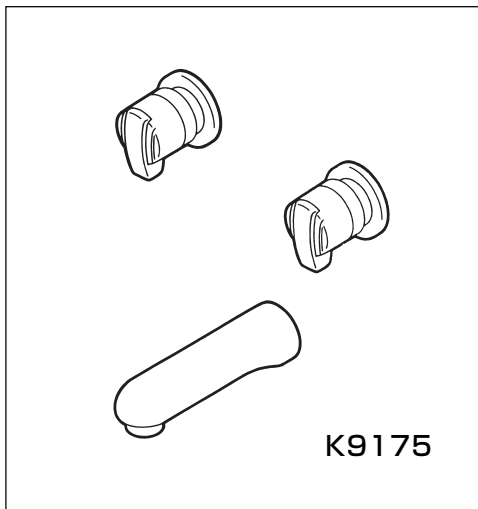
施工、ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

工事店様へ

施工後、この説明書をお客様へお渡しください。



も
く
じ

各部の名称・寸法図..... 1	器具の取付け..... 5~7	故障? その前に..... 9
安全上のご注意..... 2~4	— ご使用について —	分解図..... 10
— 施工について —	使用方法..... 8	
適切な使用条件..... 4	お手入れ..... 8	
施工上のご注意..... 5	吐水口の掃除..... 9	

各部の名称・寸法図

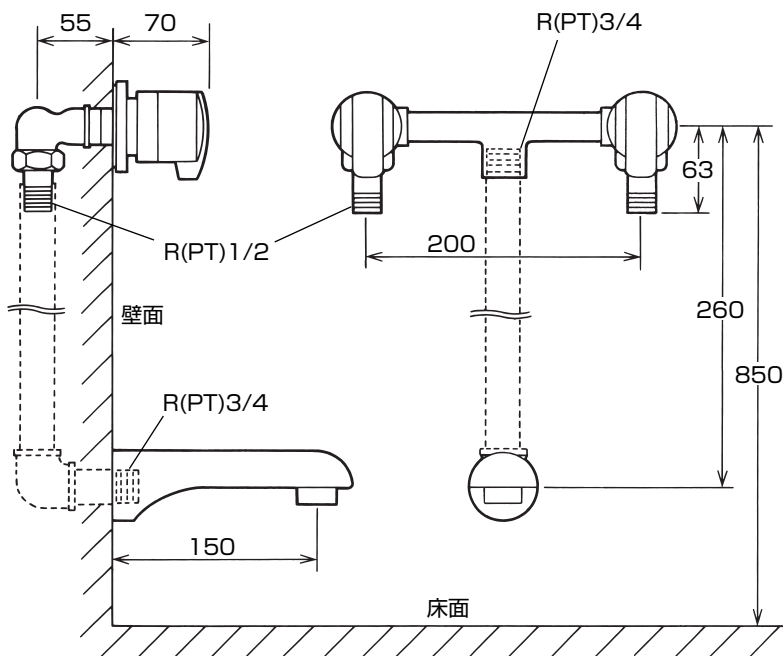
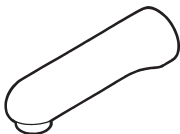
湯側ハンドル



水側ハンドル



吐水口



安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（障害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

注意 ……………「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」



……………「注意しなさい！」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）



……………「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



……………「指示した場所に触れてはいけません！」



……………「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

施工上の注意事項

⚠ 注意



湯水を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てやけどをする事があります。



給湯に蒸気を使用しないでください。
器具が破損して、やけど、漏水のおそれがあります。

使用上の注意事項

⚠ 注意



器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。
器具が破損し、ケガをしたり、漏水し、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



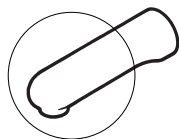
使用上の注意事項

⚠ 注意



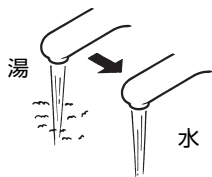
高温の湯をお使いの時には、吐水口は高温になっています。直接肌を触れないでください。

やけどをするおそれがあります。



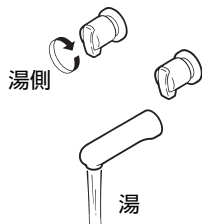
高温の湯をお使いの後は、器具内に高温の湯が残らないように、しばらく水を流してください。

次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



湯を止める時は、必ず湯側のハンドルから閉めてください。

次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



湯をお使いになる時は、必ず水側から開栓してください。

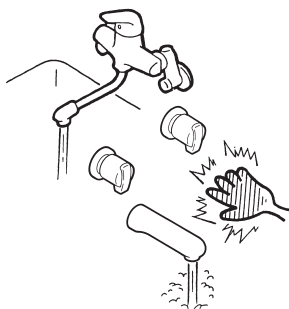
その後徐々に湯側を開栓し、好みの温度に調節してください。

湯側を先に開栓すると高温の湯が吐水し、やけどをするおそれがあります。



他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇する事があります。

やけどのおそれがありますので、やけどのおそれのないところまで水圧変動を押さえた配管設備にするか、サーモスタット混合栓を使用してください。なお、ツーバルブ混合栓に比べサーモスタット混合栓の方が水圧変動による吐水温度の変化はわずかな値となります。



使用上の注意事項

⚠ 注意



ハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こす事がありますので、ゆっくり操作してください。

漏水で家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



漏水した場合の処置：漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。
ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。
そして専門の業者に修理を依頼してください。

施工について

適切な使用条件

(1) 貯湯式給湯器・中央給湯式の場合の必要な給水・給湯圧力

条 件

●給水・給湯圧力

0.05MPa {0.5kgf/cm²} ~ 0.74MPa {7.5 kgf/cm²}

●給水圧力と給湯圧力の差が少ないほど、温度調節がしやすくなります。

(2) ガス瞬間式給湯器の場合の給湯器流入口における最低必要圧力

設定条件

●水温：25

●ガス瞬間式給湯器の調節ハンドル：高温

●吐水温度：42

●ハンドルは全開

(P = 給湯器の最低作動水圧 MPa {kgf/cm²})

ガ ス 瞬 間 式 給 湯 器

従 来 タ イ プ

比例制御タイプ

8号

10号

12号

16号

P+0.06 {0.6}

P+0.09 {0.9}

P+0.12 {1.2}

P+0.07 {0.7}

●給水圧力は流動時の水圧を示します。

●給湯能力8・10号では、冬季での快適流量が得る事ができませんので、ご注意ください。

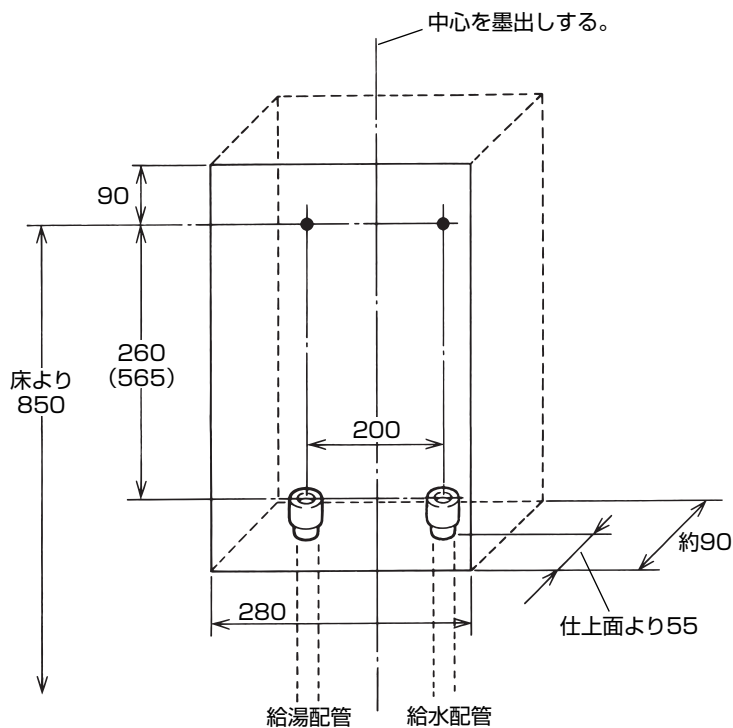
施工上のご注意

- 配管内の掃除 …………… 取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- 給水・給湯配管の確認 …………… 通常の配管は左側が湯、右側が水です。
正しく接続してください。
- 飲用不可な井戸水は使用しないでください。
- 給湯には蒸気を使用しないでください。
- ガス瞬間式給湯器からの配管は最短距離で施工し、保温材を巻いてください。

器具の取付け

1 給水・給湯配管の芯出し

次のような下準備を行ってください。




プラグでネジの保護をする。

- 必要に応じて防水層を立上げてください。

配管内の掃除……………取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。

2 本体の取付け

- (1) ソケット・袋ナットを給水・給湯配管に接続し、本体の  **SAN-EI** マークを正面へ向け、取付けてください。
- (2) 養生の筒はタイル仕上げが済むまで、かぶせておいてください。
養生の筒には仕上面の範囲が表示されています。

●各接合部には配管用シール材を使用してください。

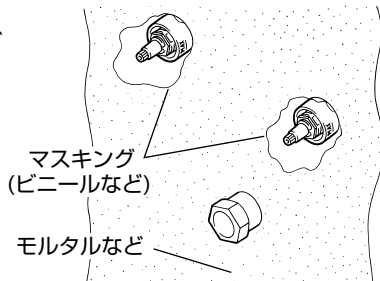
3 点検

埋込配管部分に通水し、各接合部の水もれ点検をしてください。

4 混合栓部分の埋込み

本体のねじ部・スピンドル部をマスキングしてから行ってください。

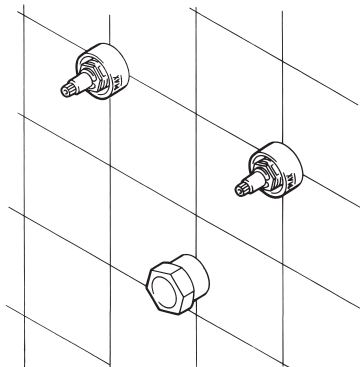
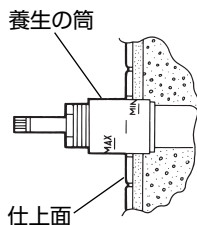
- モルタルなどによる埋込みをしない場合は、各配管にそれぞれ支持金具を用いて、器具が動かないよう十分に固定してください。



5 タイル仕上げ

養生の筒の表示の仕上範囲内に納まるよう
タイル仕上げを行ってください。

(注) 養生の筒、本体内部にモルタルなどが入
り込まないように十分注意してください。



6 養生の筒をはずす

7 ハンドル・吐水口の取付け

タイル目地のくぼみから水が入り込むのを防ぐ、メジシールを塗布してから
ハンドル・吐水口を取付けてください。
はみ出たメジシールは確実に拭き取ってください。

ご使用について

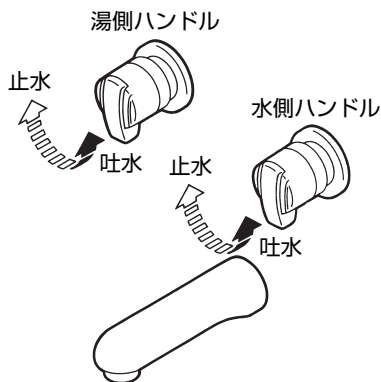
使用方法

吐水・止水・温度調節

湯を使用する時は水側ハンドルを開いてから徐々に湯側ハンドルを開き、温度および吐水量を調節してください。

湯側ハンドルを先に開くと高温の湯が吐水し、やけどをするおそれがあります。

なお、U-MIX Zeta は操作感の良いクリック機構を備えています。



使用後 必ず湯側ハンドルから閉めてください。次に使用すると、器具内に滞留した高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。

(注) ガス瞬間式給湯器の場合

湯側ハンドルは全開でご使用ください。給湯器が着火しない場合があります。

お手入れ

●メッキ部分（金属製部品）

やわらかい布で拭き、時にはミシン油
やカーワックスを適量にしみこませた
布で拭いてください。

●樹脂部分（プラスチック製部品）

やわらかい布で水拭きをしてください。

⚠ 注意

次のものは使用しないでください、変色や傷みの
おそれがあります。

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール
などの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわしなど



吐水口の掃除

近所で水道工事があったり、長時間使用し湯水の出が悪くなった時にお調べください。

- 1 湯側・水側ハンドルをまわし、止水する。
- 2 整流器本体をはずす。
- 3 ブラシなどで網部分を掃除する。

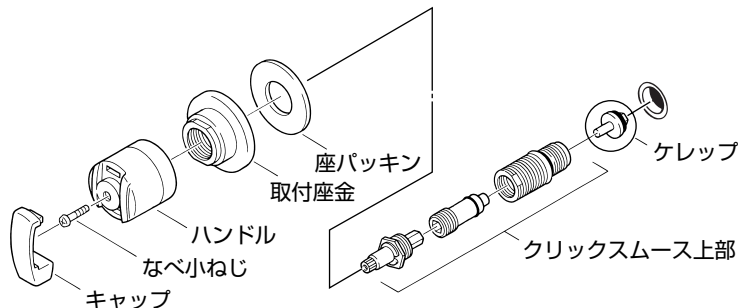
再使用時 整流器本体がよく閉まっているか確認してから、通水してください。

故障？ その前に

修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

現象	点検
水が止まらない。	2
湯側・水側のハンドルを閉じてても水がもれる。	2
吐水量が少ない。	1

- 1 吐水口のゴミ詰まりは。……………参照：吐水口の掃除
- 2 ケレップ部のゴミかみは。……………湯側・水側ハンドル部を分解し、ケレップ部のゴミかみがあれば取除き、傷があれば部品を交換する。



以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合はお手数ですが販売店（工事店）にご依頼ください。

分解図

器具の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。

K9175

一 般 用
1. キャップ
2. なべ小ねじ
3. ハンドル
4. 取付座金
5. 座パッキン
6. クリックスムーズ上部
7. ケレップ
8. 胴
9. ソケット
10. 袋ネット
11. 吐水口
12. オーリング
13. 整流器
14. パッキン
15. フチ止め網
16. 網
17. 整流器本体